PRESS RELEASE 報道発表資料



※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 29 年 10 月 18 日 理事長 松山 良一

訪日外客数(2017年9月推計値) ◇ 9月: 前年同月比 18.9%増の 228 万人

- 2017 年 9 月の訪日外客数は、前年同月比 18.9%増の 228 万人。2016 年 9 月の 191 万 8 千人を 36 万人以上上回り、9 月として過去最高となった。また、9 月までの累計は 2,119 万 6 千人となり、これまでで最も早いペースで 2,000 万人を超えた。
- 東アジア市場においては、昨年9月にあった祝日が10月に動いたことにより旅行の機会が減少したものの、航空路線の拡充や訪日クルーズの増加が後押しし、訪日外客数全体の伸びを牽引した。また、秋季の需要獲得に向けて各市場で実施した訪日旅行プロモーションの効果も、訪日意欲の喚起に貢献した。
- 市場別では、重点 20 市場全てにおいて 9 月として過去最高を記録。特に、好調が続く 韓国は、9 月までの累計が 521 万 8 千人と、前年比で 40.3%増加し、早くも、過去最 高であった 2016 年の年計である 509 万人を超えた。
- 昨今の世界情勢や旅行先の多様化などを背景に、訪日旅行市場を取り巻く環境は日々変化している。今後も市場動向を綿密に分析しながら、訪日旅行プロモーションを進めていく。
- * 月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html

「月別推計値 (Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数 (2003 年~2017 年) (PDF·Excel)」

* 最新の市場動向トピックス

https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html

※ 9月のトピックスは10月末頃に掲載予定

お問い合わせ先:

インバウンド戦略部 調査・コンサルティンググループ

TEL: 03-6691-3891

独立行政法人 国際観光振興機構 経営管理部 総務・広報グループ 〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1 TEL: 03-6691-4850 FAX: 03-6691-8787



平成29年 訪日外客数•出国日本人数

2017 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization (JNTO)

平成29年10月18日 18/Oct/2017

(単位:人 / Unit: Persons)

	-	十口以内坐	(単位:人 / Unit: Persons) 山田ロナル粉			
		方日外客数 ::::	出国日本人数			
_		isitor Arrivals	Japanese Overseas Travelers			
月	平成28年	平成29年	伸率	平成28年	平成29年	伸率
Month	2016	2017	Change %	2016	2017	Change %
ı	1,851,895	2,295,668	24.0	1,276,297	1,295,059	1.5
Jan.	(1,579,364)	(2,006,775)	(27.1)	4 000 070	4 400 000	40.0
2	1,891,375	2,035,771	7.6	1,330,972	1,493,399	12.2
Feb.	(1,670,948)	(1,791,122)	(7.2)			
3	2,009,550	2,205,664	9.8	1,550,637	1,745,412	12.6
Mar.	(1,726,361)	(1,898,944)	(10.0)			
4	2,081,697	2,578,970	23.9	1,249,586	1,234,921	-1.2
Apr.	(1,825,694)	(2,300,476)	(26.0)			
5	1,893,574	2,294,717	21.2	1,233,170	1,317,742	6.9
May	(1,640,187)	(2,020,226)	(23.2)			
6	1,985,722	2,346,442	18.2	1,271,146	1,336,169	5.1
Jun.	(1,773,111)	(2,117,253)	(19.4)			
7	2,296,451	2,681,518	16.8	1,435,758	1,480,718	3.1
Jul.	(2,069,994)	(2,426,074)	(17.2)			
8	2,049,234	* 2,477,500	*20.9	1,818,332	1,888,071	3.8
Aug.	(1,802,381)					
9	1,918,246	* 2,280,100	* 18.9	1,552,705	<i>*</i> 1,625,000	* 4 .7
Sep.	(1,631,531)					
10	2,135,904			1,462,741		
Oct.	(1,848,153)					
11	1,875,404			1,479,599		
Nov.	(1,617,057)					
12	2,050,648			1,455,477		
Dec.	(1,864,895)					
1~9	17,977,744	*21,196,400	* 17.9	12,718,603	* 13,416,500	* 5.5
Jan.−Sep.	(15,719,571)					
1~12	24,039,700			17,116,420		
JanDec.	(21,049,676)					

- ◆注1:本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。
- ◆注2: 訪日外客数のうち、2017年の*印の斜体部分は推計値、そのほかの値は暫定値、2016年の値は確定値である。
- ◆注3:訪日外客数及び*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。
- ◆注4: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、 これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。 なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。
- ◆注5:()内は、総数のうちの観光客数である。
- ◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.
- ◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2016) and provisional (2017), while * stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO. [source: Ministry of Justice]
- ♦ Note 3. Provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.
- ◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

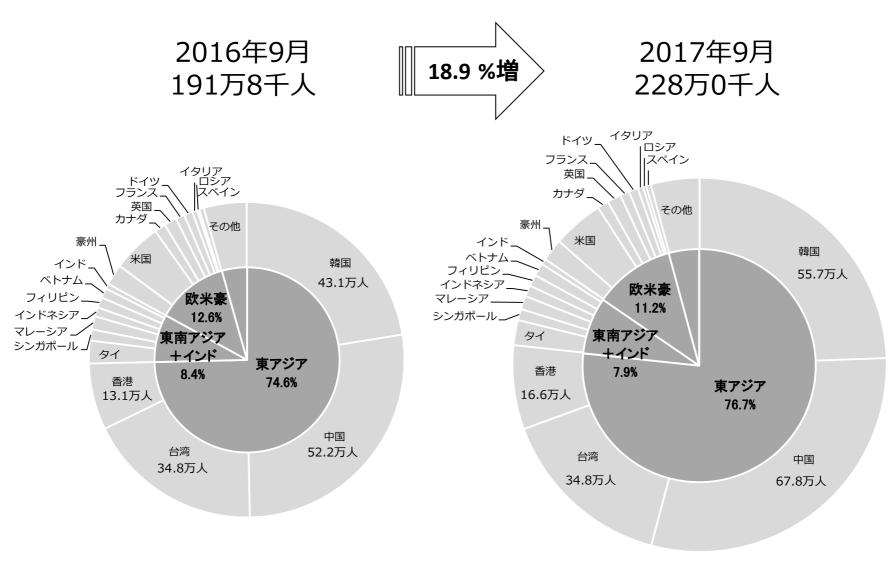
2017年9月 訪日外客数 (JNTO推計值)

Visitor Arrivals for Sep. 2017 (Preliminary figures by JNTO)

	Country/Area	総数 Total			総数 Total			
国∙地域		2016年	2017年	伸率(%)	2016年	2017年	伸率(%)	
		9月	9月		1月~9月	1月~9月		
総数	Grand Total	1,918,246	2,280,100	18.9	17,977,744	21,196,400	17.9	
韓国	South Korea	430,614	556,900	29.3	3,719,453	5,217,700	40.3	
中国	China	522,302	678,300	29.9	5,007,138	5,560,400	11.0	
台湾	Taiwan	347,522	347,800	0.1	3,233,580	3,460,200	7.0	
香港	Hong Kong	130,937	165,500	26.4	1,343,103	1,680,300	25.1	
タイ	Thailand	44,673	49,500	10.8	626,517	673,300	7.5	
シンガポール	Singapore	21,923	22,200	1.3	212,756	235,100	10.5	
マレーシア	Malaysia	25,895	26,500	2.3	249,847	283,300	13.4	
インドネシア	Indonesia	17,831	22,000	23.4	185,007	244,300	32.0	
フィリピン	Philippines	20,817	22,500	8.1	239,831	292,800	22.1	
ベトナム	Vietnam	19,252	25,400	31.9	177,891	231,900	30.4	
インド	India	10,097	11,500	13.9	92,754	102,100	10.1	
豪州	Australia	41,134	43,800	6.5	323,016	358,900	11.1	
米国	U.S.A.	96,808	100,200	3.5	914,445	1,018,000	11.3	
カナダ	Canada	22,097	22,300	0.9	194,796	224,100	15.0	
英国	United Kingdom	24,693	27,100	9.7	216,146	229,300	6.1	
フランス	France	17,297	18,300	5.8	190,516	202,300	6.2	
ドイツ	Germany	16,857	18,300	8.6	134,302	146,100	8.8	
イタリア	Italy	9,767	10,200	4.4	89,735	94,600	5.4	
ロシア	Russia	4,485	6,500	44.9	38,964	54,400	39.6	
スペイン	Spain	9,191	9,400	2.3	68,919	74,900	8.7	
その他	Others	84,054	95,900	14.1	719,028	812,400	13.0	

- ◆注1:本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。
- ◆注2:上記の2016年の数値は確定値、2017年の数値は推計値である。
- ◆注3: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人 一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。 なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。
- ◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.
- ♦Note 2. Above figures are definitive (2016) and preliminary (2017) ones, compiled and estimated by JNTO.

訪日外客数のシェアの比較 2016年/2017年



地域別訪日旅行市場の概況

1. アジア

① 東アジア

- 韓国は、前年同月比 29.3%増の 556,900 人で、9 月として過去最高を記録。例年、旅行需要が高まる秋夕(旧盆休暇)が今年は 10 月に動いたにも関わらず、格安航空会社(以下、LCC)を中心とした航空路線の拡充や、秋季に向けて、地方への誘客を軸に展開した訪日旅行プロモーションの効果などが後押しとなり、好調に推移した。なお、9 月までの累計は 5,217,700人となり、早くも、過去最高であった 2016 年の年計(5,090,302 人)を超えた。
- 中国は、前年同月比 29.9%増の 678,300 人で、9 月として過去最高を記録。例年、旅行需要が高まる中秋節が今年は 10 月に動いたにも関わらず、査証発給要件の緩和に伴う個人旅行(以下、FIT)の増加や、訪日クルーズ寄港数の増加、継続的な訪日旅行プロモーションなどが後押しとなり、訪日者数は好調に推移した。
- 台湾は、前年同月比 0.1%増の 347,800 人で、9 月として過去最高を記録。今年は中秋節が 10 月に動いたことで旅行検討を後押しする要因が欠け、さらに座席供給量の減少、台風 18 号の上陸に伴う航空便及びクルーズの一部欠航やキャンセルも見られた。そのような中で、これまで継続的な訪日旅行プロモーションにより訪日意欲を喚起してきたことで、訪日者数の伸び率はプラスに押し留まった。
- **香港**は、前年同月比 26.4%増の 165,500 人で、9 月として過去最高を記録。今年は中秋節が 10 月に動いたことで連休はなかったが、航空路線の拡充や継続的に展開している訪日旅行プロモーションに加え、昨今の世界情勢を受けて旅行先としての安心感が相対的に高まっていることなどから、訪日者数は堅調に推移した。

② 東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 10.8%増の 49,500 人で、9 月として過去最高を記録。タイ人に対する台湾の査証免除措置や、10 月の前国王葬儀に向けた旅行動向の影響も懸念された中、旅行博 (TITF)への出展や FIT フェアの開催、メディアミックスで展開した広告キャンペーンなど、秋季に向けた訪日旅行プロモーションが奏功し、訪日者数は引き続き堅調に推移した。
- シンガポールは、前年同月比 1.3%増の 22,200 人で、9 月として過去最高を記録。シンガポールの外国旅行需要自体が停滞している中で、さらに昨年は 9 月にあった学校休日(教師の日)が 8 月末に移動したことや、昨年 9 月の日星外交関係樹立 50 周年(SJ50)を記念した外交ミッションが実施されたことの反動もあり、訪日者数の伸びは限定的であった。
- マレーシアは、前年同月比 2.3%増の 26,500 人で、9 月として過去最高を記録。昨年は 9 月にあった学校休暇が今年は 8 月末に動いたが、旅行博への出展など、秋季に向けて実施した訪日旅行プロモーションが訪日需要を下支えした。

- インドネシアは、前年同月比 23.4%増の 22,000 人で、9 月として過去最高を記録。旅行博(ジャパン・トラベル・フェア)の他、航空会社が独自に行った航空券やツアーなどの訪日旅行商品の販促が訪日者数の増加に繋がった。また、航空会社との共同広告やテレビ CM、SNS を通じた情報発信など、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションが後押しとなり、訪日者数は好調な伸びを示した。
- フィリピンは、前年同月比 8.1%増の 22,500 人で、9 月として過去最高を記録。例年 9 月は、旅行需要自体が落ち着く時期であることから、航空路線の運休も見られたものの、旅行博への出展やメディア招請など、様々な訪日旅行プロモーションを通じて訪日意欲の喚起を図ってきた成果もあり、訪日者数は堅調に推移した。
- ベトナムは、前年同月比 31.9%増の 25,400 人で、9 月として過去最高を記録。9 月初旬に連休があったことに加え、LCC の関西-ハノイ/ダナン線の新規就航と、これに合わせた現地旅行会社との共同キャンペーンやウェブ広告も訪日旅行検討を後押しし、訪日者数は 30%を超える好調な伸びを示した。
- インドは、前年同月比 13.9%増の 11,500 人で、9 月として過去最高を記録。例年 9 月はビジネス需要が活性化する時期であり、昨今の MICE 目的地としての日本の認知度向上とも相まって訪日者数の上乗せに寄与したと考えられる。また、年末までの出発分を対象に日系航空会社が実施したセールスプロモーションや、各種媒体における日本の露出なども訪日意欲を喚起し、堅調に推移した。

2. 豪州、北米

- 豪州は、前年同月比 6.5%増の 43,800 人で、9 月として過去最高を記録。地方への誘客を軸に様々な媒体や機会を活用して展開した共同広告や、メディア招請による露出強化などの取り組みに加え、JAL の成田-メルボルン線の新規就航、およびこれを契機とした航空会社各社によるセールなどを背景に訪日機運が高まっている。
- 米国は、前年同月比 3.5%増の 100,200 人で、9 月として過去最高を記録。日米路線の新規就 航等が重なった昨年に比べて、今年は日本行きの航空券価格が高留まりしていることなどを 背景に、割安な他の旅行先が選好されるケースもあったと推察され、訪日者数の大幅な伸び には繋がらなかった。
- カナダは、前年同月比 0.9%増の 22,300 人で、9 月として過去最高を記録。本年は、カナダ建国 150 周年であることから、カナダ国内の施設ではカナダ人に対する特典もあり、国内旅行志向が高まったと考えられる。そのような中でも、継続的な訪日旅行プロモーションが訪日需要を下支えし、プラスの伸びを維持した。

3. 欧州

● 英国は、前年同月比 9.7%増の 27,100 人で、9 月として過去最高を記録。英国経済の改善傾向 を背景に、訪日旅行プロモーションの効果が発揮されやすい環境にある中、経由便の航空券 が低価格で販売されたことなどが訪日者数の増加に貢献した。一方で、日本から英国への旅行需要増加に伴い、依然として直行便の座席確保が難しい状況が続いている。

- フランスは、前年同月比 5.8%増の 18,300 人で、9 月として過去最高を記録。欧州最大の日本文化見本市「Japan Expo」への出展、ビデオ・フォトコンテストの開催、ウェブサイトでの情報発信など、継続的な訪日旅行プロモーションの成果が訪日意欲の喚起に貢献した。
- **ドイツ**は、前年同月比 8.6%増の 18,300 人で、9 月として過去最高を記録。ドイツ各地で大型 の見本市が多数開催されるこの時期は、日本からドイツへの旅行需要増加に伴い、航空座席 が確保しづらい状況もあった。そのような中で、航空会社との共同キャンペーンの他、現地 のインフルエンサーや雑誌社に対する積極的な取材支援により日本の露出増加を図ったこと が、訪日意欲の喚起に寄与したと考えられる。
- イタリアは、前年同月比 4.4%増の 10,200 人で、9 月として過去最高を記録。旅行博への出展やセミナーの開催、ウェブサイトやニュースレターを通じた情報発信など、継続的な訪日旅行プロモーションの効果が訪日意欲の喚起に貢献した。一方で、昨今の世界情勢やイタリア国内の経済状況などを背景とした国内旅行志向の高まりもあり、訪日者数は微増に留まった。
- **ロシア**は、前年同月比 44.9%増の 6,500 人で、9 月として過去最高を記録。1 月からの査証発 給要件の緩和や、極東ロシア発の航空路線の増便やチャーター便の就航が追い風となり、訪 日者数は引き続き高い伸びを示した。
- スペインは、前年同月比 2.3%増の 9,400 人で、9 月として過去最高を記録。人気旅行番組「Planeta Calleja」での訪日旅行特集や SNS やウェブサイト、セミナーの実施を通じた情報発信など、継続的な訪日旅行プロモーションが訪日機運の醸成に寄与したものの、昨年の為替動向を踏まえたツアー価格や航空運賃の上昇も影響し、訪日者数は微増に留まった。